平成25年５月８日

せいねんぶ白書 Vol.16

＊＊ 東根市商工会青年部
【東根市商工会ホームページアドレス】 http://www.shokokai-yamagata.or.jp/higashine/

新部長あいさつ

大内　　晶（ヘアメイクナチュレル）

東根市商工会員の皆様、日頃は青年部活動へのご理解と、多大なるご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、青年部総会におきまして部員皆様の承認を得まして、今年度より東根市商工会青年部部長の大役を担うことになりました。歴代の部長様にくらべ経験も知識も乏しい私ですが、常に「和顔愛語」穏やかな表情・いたわりの言葉を忘れず青年部の大所帯をまとめていきたいと思います。

そして、この東根で事業をしている若手経営者又は後継者が青年部活動を行う上で、地域の活性化がどのように各事業へプラスとなるか。共に活動する仲間との出会いと絆が自己の成長の糧となり、そして支えとなるかを部員ひとり一人が再認識し意義を分かち合える環境づくりをしていきたいと思います。

青年部活動には、「さくらんぼ種飛ばし大会」「ひがしね祭り」「恋の浪漫飛行」などが大きな事業に加え、今年度は定例会での「青年部事業所プレゼン」を行い、個々の事業内容の紹介・事業継承の悩み・新しい事業展開など、悩みや夢を熱く語り合える青年部を推進してまいります。

東根市商工会青年部一同、地域活性と家業繁栄の担い手となるべく邁進してまいります。本年度もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ひがしねフードフェス2012「麩イーツ」販売

9月29日開催

佐伯　公彰（㈲佐伯製餡所）

山形県内のＢ－１ＧＰ「山形ご当地グルメ」と同時開催となる「ひがしねフードフェス 2012」に、我々青年部は女性部と一緒に参加しました。

商売人の団体でもある青年部としては、売れないメニューは絶対に出せないというプレッシャーのかかる中、リサーチの結果他の出展ブースはデザート系がないことがわかりました。そこで東根六田の名産「お麩」のスイーツを作ってみようということになりました。

女性部の方と一緒に試作を繰り返す中で、フルーツゼリーと焼き麩の組み合わせが意外にもおいしいことが判明し、このアイディアを持って青年部ＯＢである吉田屋さんの吉田先輩に商品化のお願いに行きました。当初吉田先輩も焼き麩とゼリーの組み合わせに驚いたようでしたが、さすがプロのパティシエ‼、我々の想像をはるかに上回る完成品に仕上げていただきました。

見た目にも美しい黄緑色と赤色の２層からなる、山形産ラ・フランスゼリーとさくらんぼゼリーの間には絶妙な厚さに刻んだ焼き麩がサンドしてあり、その上にはレアチーズ生クリーム、さらにかわいらしい花麩がのっているというものです。ネーミングは麩のスイーツということで「麩イーツ」となりました。食べてみるとそれぞれでもおいしいレアチーズ生クリームとゼリーが絶妙にマッチし、さらに焼き麩がラ・フランスとさくらんぼの甘い果汁をたっぷり吸って、まるでプリプリの果肉のような食感になっていました。

そして迎えた当日。パンフレットのインパクトだけでもお客様がぞくぞくといらっしゃいました。予想外におみやげ需要もあったようで、２日間で 800 個生産してもらっていましたが、両日ともお昼には完売。天候に不安があったとはいえ、相当のチャンスロスを発生させてしまい、販売予測の甘さを反省する結果となりました。しかしその場で召し上がっていただいたお客様からはこれまでにないお麩のスイーツにお褒めの言葉をたくさんいただきました。

このご好評を受けて、今後も何らかの機会に継続して販売していこうと考えておりますので、本紙をご覧になった方は次の機会にぜひお試しください！最後に女性部、吉田先輩はじめ関係者の皆さん大変ありがとうございました。

恋の浪漫飛行パート７　2月16日開催

佐藤　磨樹
（理容トビカワ tobe）

今年の浪漫飛行はいつもとちょっと違いました。遡ること９月下旬、毎年この時期になると頭をよぎる「浪漫飛行はどうしようか？」という悩み。浮かんでは消えの繰り返しから前に進まないまま10月、青年部の女子会が開かれました。そこで啓翁桜を使った冬の花見をイメージして「桜の下で大人のひな祭り」というテーマと、初の「和風」というテイストに挑戦しようと決まり、そこから今年の浪漫飛行は動き始めました。

「みんなで楽しいことをしたい」という目標もあり、その「みんな」を広げたいという想いでコラボレーションにも挑戦しました。それに応えてくれたのが農協青年部。同じ東根に住む同世代・自営業同士、お互いの良い所を出し合える頼もしい仲間ができました。

そして当日。大寒波。秘密ですが私は自他ともに認める雪女です。しかしそれが功を奏して？空港内に飾った満開の啓翁桜をより引き立たせてくれました。150本以上の桜で階段を彩った桜回廊は見事としか言いようがありません。

会場も和風をいっそう華やかせた男女ペア限定の「甘味処ブース」はモナカとお茶で会話が弾み大盛況。ブース内で並行して行われた「運命の大抽選会ブース」は目に見えない「縁」という糸を結んでいました。「農協青年部ブース」では地元産にこだわったジェラートを出していただき、参加者にも大好評。抹茶と桜のカクテルで彩る「アルコールブース」も盛り上がりに一役買っていました。大道具組はもはやプロのようです。

そして告白タイム。練りに練った進行と伊藤博美さんの熟練のＭＣでスムーズに進んでいきます。気が付くと44組のカップル成立になっていました。終わって思うに「これで良し」とせず、前へ、前へと進み貪欲に楽しいことに挑むこの事業は、東根市商工会青年部にしかできない事業だなと感心し、誇りに思います。

さくらんぼ種とばし大会

仙台グランプリ　5月6日開催
ジャパングランプリ　6月17日開催

植松　裕介（ウエマツ電気工事店）

当日は天候にも恵まれ最高のコンディションでの開催でした。今年からさくらんボーイズとしての参加となりました。極太の眉毛、赤いほっぺのメイクで多少恥ずかしい部分もありましたが堂々とダンスができました。参加者の方々も県内外からたくさん来ていただき昨年以上の盛り上がりだったと思います。また今年から新しい試みとして行った熱血指導塾！！行列ができるほどたくさんの方々に喜ばれました。来年は今年よりも盛り上がるよう一部員としてボーイズとして一生懸命頑張りたいと思いますのでみなさん宜しくお願いいたします。

通常総会　4月24日開催

年に１度の総会にはたくさんの部員が参加し、決算・予算・事業計画等すべて原案通り承認されました。また新入部員を紹介し、卒業生を涙で送りました。

新年会　1月17日開催

連日の雪の中、部員みんなで新年を祝いました。また、偶然にも新年会最中にＴＵＹで「恋の浪漫飛行」のＰＲが放送され、新年会に笑いで花を添えました。

城下町夏祭り　7月28日開催

初の試みである「みんなの手と手de大けやき」、恒例の「ますつかみ大会」「野外映画上映会」ともに元気いっぱいの子供たちと盛り上がりました。

横尾　匡
(有)横尾新酒造店

東根小ふれあい楽校「みんなの手と手de大けやき」作成

10 月 13 日開催

東根市内の多くの団体が参加し、学校中でたくさんの催しが行われたこの日は、いたる所で笑顔が弾ける一日でした。手のひらスタンプで葉っぱを表現するというアイディアと、実際に絵の具を手に塗った時のくすぐったさを初めて体験するけやきっ子達。その嬉しそうな表情を見ながら、元・けやきっ子である我々もウキウキと作業を進めます。この日、子供達が文字通り“手”がけた大けやきの絵は予想以上にカラフルで素敵なものになりました。卒業しても覚えててくれるといいな！（小体育館等に掲示され、入学式等でも活用されています。）

柴田　育美
(ヘアモード淑)

ひがしね祭

8 月 11 日開催

子供の頃は毎年楽しみだった“ひがしね祭”ですが、年を重ねるにつれ「大人になると、お祭りって近くでやってても行かなくなるもんだね……」と口にするようになっていました。

商工会青年部に入部してからは、毎年微力ではありますが、夜店のお手伝いの機会をいただき、大人になって忘れかけていた、あのお祭り特有の熱気や賑やかさを再び身近に感じられるようになりました。

夜店に足を運んでくださるお客様とのやり取りも心地好く、また、始まってしまえば終わりもあっという間にやってくるという、子供の頃に感じた祭りのあとの寂しさも思い出されました。

大人になってからも祭の楽しさを感じられる、思い出せる、良い体験をさせいただいたと思います。

今後も“ひがしね祭”に携っていければ幸いです。

齋藤　伸治
(株)齋藤管工業

村山地区商工会青年部連絡協議会（村青連）『事業発表会』 11 月 29 日開催

11 月 29 日村青連『事業発表会』が大石田の地で開催されました。県青連会長清野氏、最上・庄内・置賜各地区会長もご出席している中、上山・寒河江・村山・尾花沢・山辺・中山・河北・西川・朝日・大江・大石田、そして東根市の総勢 85 名の参加者で行われ東根市代表として佐伯副部長、佐藤磨樹さん、佐藤弘成さん、前田一雄さんと一緒に『恋の浪漫飛行』を、村山地区へ大きく飛ばして参りました。恋の浪漫飛行は他市町の事業発表を聞き村山地区を代表するすばらしい事業だと改めて実感致しました。これまでの青年部先輩方から受けついだ青年部事業に今回交流会で学んだ事をこれから役立てていければと思います。

早坂　理香
(ヘアスタジオ ファニーヒム)

白水荘慰問

12 月 8 日開催

今年も第二白水荘さんへ青年部親子約 15 名で慰問に行ってきました。毎年恒例となったクリスマスケーキと、ちびっ子たちの元気なクリスマスソングのプレゼントに、白水荘利用者の方々もとても喜んでいただいたようでした。ケーキ作りの実演をしていただいた吉田先輩、準備と補助をしていただいた白水荘職員の皆様、ありがとうございました。

森谷　昌弘
(株)モリヤ

駅前清掃

4 月 16 日開催

毎年恒例のさくらんぼ駅前の清掃活動を行いました。朝早くから多くの部員が参加し、東根の顔でもある駅前を隅々まで掃除しました。毎年行っているにもかかわらず、多くのゴミが集まり驚きました。我々の活動を見て、少しでもゴミのポイ捨てが減ればと思いました。

新入部員紹介

齋藤　伸治（さいとう　しんじ）

事業所名 ㈱齋藤管工業
住　　所 若木字七窪5555-8
生年月日 昭和50年4月8日
趣　　味 音楽鑑賞
抱　　負 皆様、昨年暮れに入会させていただきました。齋藤伸治です。よろしくお願いいたします。まずは、商工会青年部事業に積極的に参加し、経営者見習いとしての勉強を怠らず、微力ながら東根市発展の為に貢献できたらと思っております。

斎藤　洸平（さいとう　こうへい）

事業所名 ㈲東根日通プロパン販売所
住　　所 六田 2-1-27
生年月日 昭和62年8月4日
趣　　味 ゲーム　カラオケ
抱　　負 商工会青年部での出会いを大切にし、自分自身を磨きつつ地域と商工会の皆さんの力になっていけたらと思っております。よろしくお願いします。

天野　貴文（あまの　たかふみ）

事業所名 ㈱光洋印刷
住　　所 本丸北 2-5-28
生年月日 昭和63年3月15日
趣　　味 ヒューマンウォッチング
抱　　負 商工会青年部を通して部員の皆さんとの交流はもちろん、東根市全体をより元気で個性あふれる町にしていけたらと思います。よろしくお願いします。

大山　揚滋（おおやま　ようじ）

事業所名 大山商材
住　　所 長瀞 289-3
生年月日 昭和54年2月16日
趣　　味 バスケットボール
抱　　負 青年部員の皆さんと力を合わせて東根市を盛り上げていけるようがんばりたいとおもいます。

卒業部員からのメッセージ

森　里史（もり　さとし）

事業所名 ㈲あぶらや
ひとこと 振り返るとあっという間の青年部活動。素晴らしい仲間との出会いは一生の宝物になり、多くの活動を通じての経験はこれからの人生の力強い支えになりました。長い間お世話になり心から感謝。本当にありがとうございました。後輩のみんな、熱い想いで商売と地域のために今後も頑張ってください！「恋の浪漫飛行」10回開催『伝説のイベント』になることを祈念致します！

村田　幹子（むらた　みきこ）

事業所名 あすなろ書店
ひとこと 長い間お世話になりありがとうございました。個性豊かな部員たちと出会え、楽しい部活動をおくることができました！沢山の思い出と感動をありがとう。青年部に入り、貴重な経験をさせて頂けた事に感謝し、今後とも活かしていきたいと思います。これからの青年部の活躍に注目！期待しております。

飯藤　裕子（はんどう　ゆうこ）

事業所名 BarBarHANDO
ひとこと 長い間青年部の皆様にはお世話になりました。さくらんぼ種飛ばし大会や恋の浪漫飛行など今では青年部の中心的事業に最初から携わることができ、大切な思い出になっています。活動を通していろいろ勉強させて頂き本当にありがとうございました。今後も青年部の活動に期待しています。団結してがんばってください！

中田　勝代（なかた　かつよ）

事業所名 やきとり与次郎
ひとこと いろいろとお世話になりありがとうございました。経験が浅く、皆さんがいつも先輩のようで教わることが多かったです。これからも皆さんのご活躍を楽しみにしています。

奥山恵美子（おくやま　えみこ）

事業所名 焼肉日和
ひとこと 良い仲間、先輩たちと出逢え、この東根の地で東根のために少しでも活動に参加できた事、幸せに思います。

松浦　邦彦（まつうら　くにひこ）

事業所名 ㈲大地製作所
ひとこと 約８年間多くの部員に支えられながら卒業を迎える事ができました。部員として様々な経験ができた事は大きな財産です。これからも青年部の発展を祈っています。有難うございました。

前部長あいさつ

東根市商工会青年部前部長　**植　松　伸　之**

思い起こせば二年前、森相談役から部長の任を受け、始めた部長でしたが、当初はあまりの忙しさと責任の重さに後悔の毎日でした。そんな頼りない私を、陰ながら常に支えてくれた副部長の大内君、佐伯君、青年部の皆々、鈴木係長、渡邊事務局、商工会事務局の皆様、本当にありがとうございました。そしてお世話になりました多くの皆様に心より感謝申し上げます。

最初の一年目はとにかく「多忙」の一言に尽きました。部長就任一ヶ月前に東日本大震災が起き、震災復興支援や婚活部の事業延長など、すべて経験のない事に対応する必要があり、実行する難しさ、考え方の違いなど課題が山積し、青年部の一体化などほど遠い状態でした。部長の私自身に余裕がないと、付いてくる部員たちは不安に陥ってしまうという事がまさに体現できる程でした。そんな中ではありましたが、今まで代々の先輩が築き上げてきた「恋の浪漫飛行」が山形県知事賞「輝け若者山形大賞」を頂きました。これは、その後の部長としてのあり方や、部員・事務局との関わり方に対して、多くを気づかせてもらった賞でもありました。

一年目ラストの事業「恋の浪曼飛行Ⅵ」は、私にとって一番の思い出かもしれません。桃谷朋江実行委員長の熱い思いを乗せた企画を連日部員一丸となって練り上げ、初の女性からの告白も組み込み、初めて尽くしのフライトでした。

部長としての二年目は、一年目より余裕もでき、多くの事業を私自身「愉しむ」事ができました。夏の東根ご当地フェスティバルで麩を使ったスイーツ「麩イーツ」を開発したのも楽しい思い出ですね。

そして二年目ラストの「恋の浪曼飛行Ⅶ」は、ベテランの佐藤磨樹実行委員長のもと、新たな試みとして農協青年部さんとのコラボもあり、東根特産の啓翁桜が満開の中、大変華やかなイベントとなりました。

二年間の思い出を挙げていけばまだまだキリがないのですが、私は誠に恵まれた部長であったと思います。

商工会青年部とは、仲間作りの場であります。活動を仕事に活かせとはよく言いますが、私たち自営業の仕事は、職種も経営形態もなかなか単純ではありません。ですが、商工会を通じてできた仲間とは、仕事の垣根を超え、人として支え励まし合うことができます。生涯この地で働く私たちとって、心より信じ合える仲間がいることがどんなに素晴らしいことでしょう。

後を引き継いでいってくれる皆さんも、そんな仲間をぜひ作り、この東根をさらに盛り上げていってください。

大内晶新部長のもと、今後の「東根市商工会青年部」の発展を心より祈念申し上げます。